

中小企業は如何にインダストリー4.0 (SME4.0)を導入するのか スマートものづくり業界の経験共有

蔡尤鏗(Tsai, You-Kung)

新代科技株式会社 総経理

【要旨】

産業スマート化の進展に伴い、製造大手がスマートものづくりの開発と応用に大規模投資を行うばかりか、中小企業も積極的にスマートものづくりに取り組んでいる。しかし、中小企業の資源及び時間は限りがある為、産業・業種の標準化、モジュール化、漸進的なプランの導入が、現在の中小企業にとっての共通のニーズとなっている。新代科技(株)と聯達智能(株)は共に、中小企業を満足させるようなエレクトリックコントロール及びオートメーション化ソリューションに全力で投資をしている。今回はロボットアームセル(Robot Cell)、ファクトリークラウドプラットフォーム(Factory Cloud Platform)及び生産履歴(Production history)などのプランを例として、中小企業がいかにスマートものづくりの応用と開発に関する経験を導入したのかについて紹介する。